

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和7年第14週の発生動向

□ 全数報告の感染症（14 週までに新たに届出のあったもの）

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。
 3 類感染症：報告なし。4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
 5 類感染症：ウイルス性肝炎 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 5 例、百日咳 56 例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	男	肺結核	痰、発熱
			80歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		都城	80歳代	男	肺結核	なし
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、頭痛、刺し口、発疹、 肝機能異常、腎機能異常、倦怠感
5類	ウイルス性肝炎	宮崎市	30歳代	女	EBウイルス	全身倦怠感、嘔吐、発熱
	侵襲性肺炎球菌感染症	都城	80歳代	男	—	発熱、咳、意識障害
	梅毒	宮崎市	20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
			30歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		都城	10歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
		日南	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		小林	80歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	硬性下疳

	疾患名	報告 保健所	報告数	年齢群					症状	
				0～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	40歳代		50歳代
5類	百日咳	宮崎市	9例			6	1	1	1	持続する咳、夜間の咳き込み、 スタカート、呼吸苦、ウーブ、 嘔吐、発熱、咳嗽
		都城	11例	1	2	8				
		延岡	5例			5				
		日南	7例		1	6				
		高鍋	12例		1	11				
		日向	4例			4				
		中央	8例		2	6				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 865 人(定点当たり 23.2)で、前週比 93%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 77 人(1.3)で、前週比 66%と減少した。中央(3.0)、延岡(2.4)、日南(1.4)保健所からの報告が多く、年齢群別では 60 歳以上が全体の約 4 割、15 歳未満が全体の約 3 割を占めた。

【感染性胃腸炎】

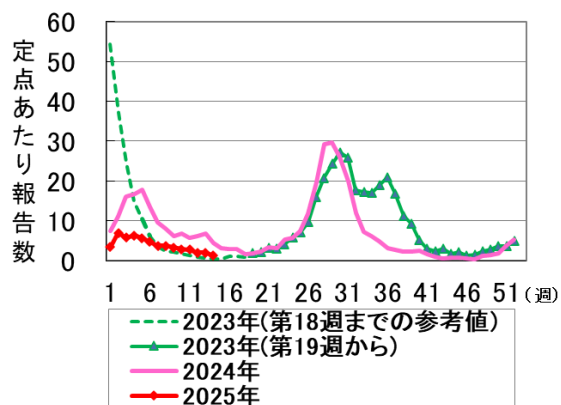
報告数は 475 人(13.2)で、前週比 85%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.3)の約 1.4 倍であった。中央(29.0)、宮崎市(19.5)、日南(15.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 5 歳が全体の約半数を占めた。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は 53 人(1.5)で、前週比 87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.4)の約 0.6 倍であった。日南(3.3)、延岡(2.5)、中央(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 3 歳から 7 歳が全体の約 6 割を占めた。

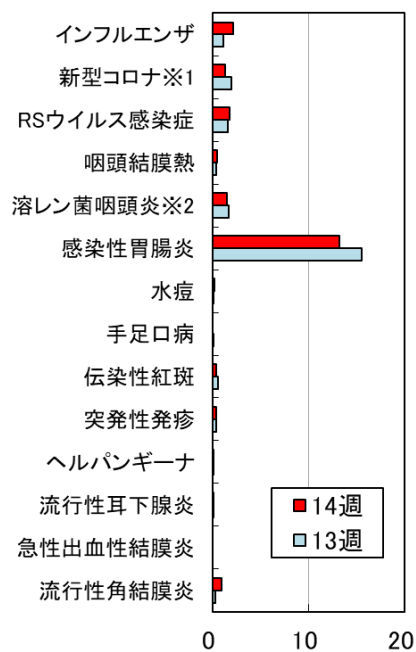
* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015—2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

新型コロナウイルス感染症 発生状況



※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

《前週との比較》

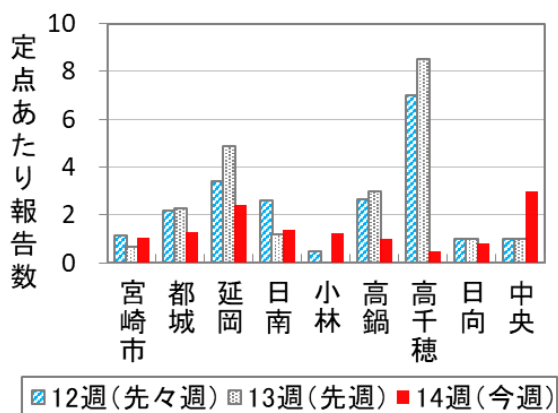


定点あたり報告数

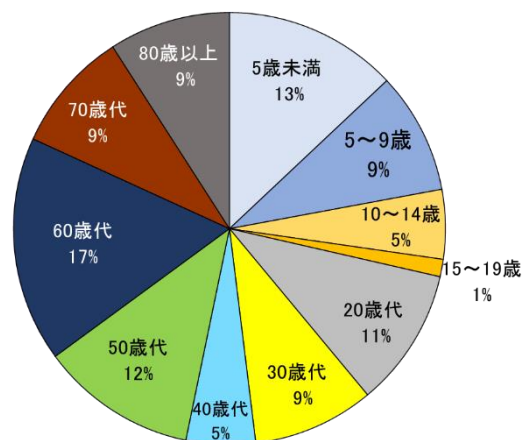
※1 新型コロナウイルス感染症

※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

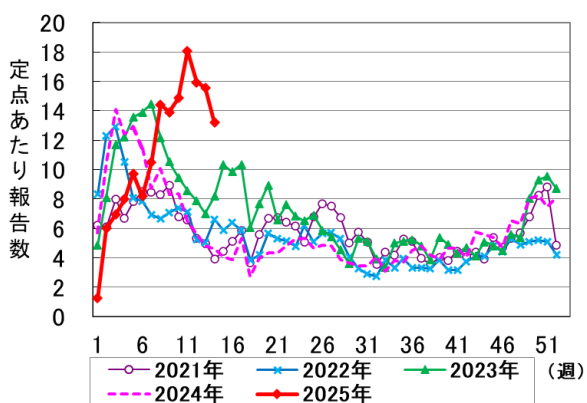
新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



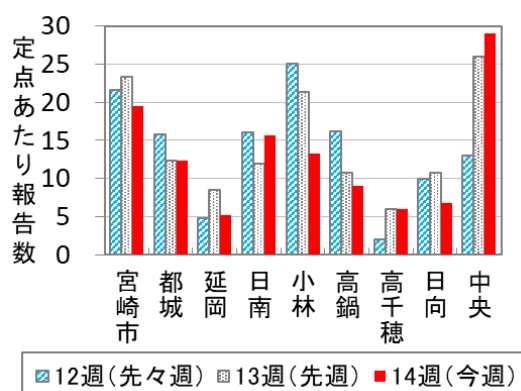
新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ(第14週)



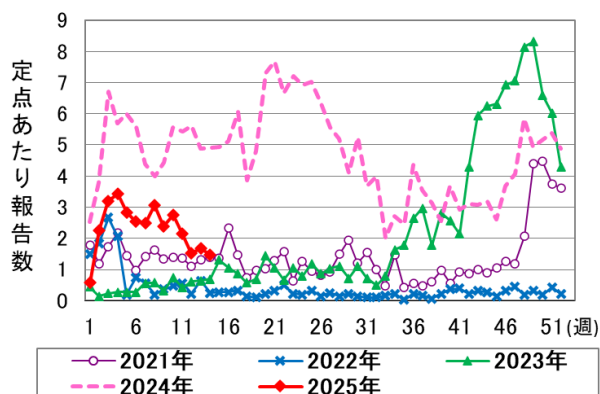
感染性胃腸炎 発生状況



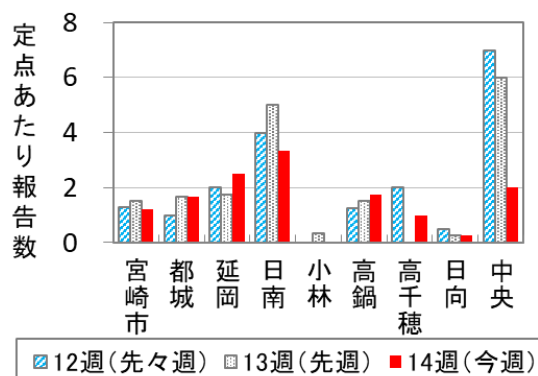
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：報告数は1例(定点当たり0.1)で、前週比1.0倍と横ばいであった。高鍋保健所から報告があった。年齢は5～9歳であった。

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は3例(定点当たり0.4)で、延岡(1例)、高鍋(1例)、日向(1例)保健所から報告があった。年齢は0～4歳が2例、10～14歳が1例で、いずれも病原体の群別は不明であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	インフルエンザ(25.5)
日向	なし
中央	感染性胃腸炎(29.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

・感染性胃腸炎(20)

＊流行注意報レベル基準値＊

・インフルエンザ(10)

全国 2025 年第 13 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	250 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	21 例	腸チフス	1 例		
4類感染症	E型肝炎	12 例	A型肝炎	2 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	チクングニア熱	1 例	つつが虫病	1 例
	デング熱	1 例	レジオネラ症	24 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	7 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	29 例
	急性脳炎	10 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例
	後天性免疫不全症候群	13 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9 例	侵襲性肺炎球菌感染症	77 例
	水痘(入院例)	4 例	梅毒	161 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	5 例	百日咳	578 例	麻しん	11 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 92%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は伝染性紅斑で、減少した主な疾患はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症及び感染性胃腸炎であった。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 14,354 人(2.9)で前週比 90%と減少した。茨城県(4.9)、長野県(4.8)、山梨県(4.6)からの報告が多く、年齢群別では 60 歳以上が全体の約 4 割、15 歳未満が全体の約 2 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 24,790 人(8.0)で前週比 88%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値* (5.4)の約 1.5 倍であった。愛媛県(16.8)、大分県(16.3)、宮崎県(15.6)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 2 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015－2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

疾病名		第13週	第14週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	69	127	10	3	44	3		6	51	7	3
	定点当り	1.19	2.19	0.63	0.30	6.29	0.60	0.00	1.00	25.50	1.17	1.50
新型コロナウイルス感染症	報告数	117	77	17	13	17	7	5	6	1	5	6
	定点当り	2.02	1.33	1.06	1.30	2.43	1.40	1.25	1.00	0.50	0.83	3.00
RSウイルス感染症	報告数	59	65	17	8	12	3	15	3		1	6
	定点当り	1.64	1.81	1.70	1.33	3.00	1.00	5.00	0.75	0.00	0.25	6.00
咽頭結膜熱	報告数	13	18	14	2	2						
	定点当り	0.36	0.50	1.40	0.33	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	61	53	12	10	10	10		7	1	1	2
	定点当り	1.69	1.47	1.20	1.67	2.50	3.33	0.00	1.75	1.00	0.25	2.00
感染性胃腸炎	報告数	560	475	195	74	21	47	40	36	6	27	29
	定点当り	15.56	13.19	19.50	12.33	5.25	15.67	13.33	9.00	6.00	6.75	29.00
水 痘	報告数	6	8	6	1		1					
	定点当り	0.17	0.22	0.60	0.17	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	5										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	20	15	8	1	3			2			1
	定点当り	0.56	0.42	0.80	0.17	0.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00
突発性発しん	報告数	15	15	4	2	2	2	2	3			
	定点当り	0.42	0.42	0.40	0.33	0.50	0.67	0.67	0.75	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	2	6	4	2							
	定点当り	0.33	1.00	1.33	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1						1			
	定点当り	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	3			1			1		1	
	定点当り	0.71	0.43	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00		1.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2025年 第1週 ～14週 保健所受理分)

2類感染症	結核	34例(3)		
4類感染症	E型肝炎	2例	つつが虫病	6例
	レジオネラ症	2例	日本紅斑熱	1例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	1例(1)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例	後天性免疫不全症候群	2例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	33例(5)
	破傷風	1例	百日咳	297例(56)
			急性脳炎	2例
			侵襲性肺炎球菌感染症	10例(1)
			播種性クリプトコックス症	1例

()内は今週届出分、再掲